

# 日刊建設工業新聞

2020年5月20日 (水曜日)

## 「日本版」ニューデイルを

### ポスト新型コロナ経済対策 足立議員が提唱

自民党の足立敏之参院議員は19日の国土交通委員会で、新型コロナウイルスの



国土造りの重要性を強く訴える足立議員(中央) 19日、参院国交委で

感染が一定程度収束した段階で講じる経済対策について質問した。1930年代、世界恐慌を克服するため米国のフランクリン・ルーズベルト大統領が実施した「ニューデイル政策」を引き合いに出し、「『日本版』ニューデイル政策」の推進を提唱。新型コロナのダメージを受けた日本の厳しい現状を踏まえ「災害に強く生産性の高い活力ある国土に造り替えていく必要がある」と訴えた。

足立氏は日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)が2017年3月に発表した提言「次世代活性化プロジェクト」を紹介し、「未来を切り開くリーディングプロジェクトだ」と強調。今後日本が実施すべきプロジェクトを取りまとめるよう国交省に求め、「経済対策として『日本版』ニューデイル政策として推進してほしい」と力を込めた。

足立氏の質問に答弁した赤羽一嘉国交相は「新型コロナウイルス感染症と頻発する自然災害は国家の大きな課題だ」との認識を示した。その上で「提言にあるプロジェクトは命と暮らしを守るプロジェクトで意味がある」とした。提言にないプロジェクトも含め「地方の経済発展や社会の在り方に資するプロジェクトにしっかり取り組んでいきたい」との考えも明らかにした。